

第1回理事会・第1回評議員会 議決

# 平成27年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

目 次

I. 事業実施結果の概要	1
1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）	1
(1) 福祉用具情報システム（TAIS）事業	1
(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業	2
(3) 補装具製作者情報システム事業	2
(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業	2
(5) 生活便利用具（自助具）データベース事業	3
2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）	3
(1) 福祉用具プランナー養成事業	3
(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施	4
(3) リフトリーダー養成事業	5
(4) 高齢者のための車椅子フィッティングセミナー	5
(5) 認定補聴器技能者の養成	6
3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）	8
4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）	9
5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）	11
6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）	11
7. 法人自主事業	11
(1) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットフォーム」 としての役割を果たすための連携・支援	11
(2) 啓発誌の発行	12
(3) 広報活動	12
(4) 福祉用具の規格化に関する事業	12
(5) その他事業	13
8. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）	13
II. 理事会・評議員会の開催状況	14
III. 評議員・役員の異動	16
IV. 賛助会員の現況	19
V. 委員会等の開催状況	20

## I. 事業実施結果の概要

### 1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

#### （1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

福祉用具の効果的な利用を促進するための基盤整備として、全国の福祉用具製造事業者等及び福祉用具情報を一元的にデータベース化し、協会ホームページを通じて、市町村の介護保険担当者や福祉用具相談担当者、利用者等に幅広く情報発信を行った。

また、臨床的評価事業の評価結果を情報に反映させるなど、システムの付加価値を高めた。

#### 《 平成28年3月末現在 情報総数 》

企業情報	712社
用具情報	9,702点

#### ■福祉用具情報の分類別件数

大分類項目		登録件数	構成比(%)
03	治療訓練用具	709	7.3
06	義肢・装具	24	0.3
09	パーソナルケア関連用具	1,420	14.6
12	移動機器	3,919	40.4
15	家事用具	26	0.3
18	家具・建具・建築設備	3,104	32.0
21	コミュニケーション関連用具	414	4.3
24	操作用具	21	0.2
27	環境改善機器・操作用具	39	0.4
30	レクリエーション用具	11	0.1
89	その他の用具	15	0.1
合計		9,702	100.0

#### ■介護保険対象用具(用具情報のうち)

貸与	6,621点
購入	1,282点
計	7,903点

#### ■登録件数の推移

事業年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
企業情報件数 (対前年度増減)	584 (31)	597 (13)	636 (39)	663 (27)	712 (49)
用具情報件数 (対前年度増減)	7,203 (662)	7,672 (469)	8,367 (695)	8,999 (632)	9,702 (703)

## (2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

当協会のホームページを活用して、障害のある方や介護される方等から、福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の情報（平成27年3月31日現在560件）を収集し、それをメーカーや研究者等へ提供することにより、障害者や高齢者等が真に必要なとする使い勝手の良い用具の研究開発を推進する事業を行った。

また、情報の投稿や検索をしやすくするとともに、携帯端末からも投稿等ができるよう使い勝手の改善を行った。

## (3) 補装具製作者情報システム事業

障害者総合支援法による補装具費支給制度が、障害者と補装具製作者との契約による制度であることから、障害者や市町村の担当者が義肢製作所の所在地や取扱い種目等の情報を適切に選定できるようにするため、当協会のホームページから情報提供を行っている。

《 平成28年3月末現在 情報総数 》

義肢製作所	268製作所
-------	--------

## (4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者総合支援法に基づく、義肢装具等の完成用部品については、利用者の身体状況や使用環境に適した適切な完成用部品が選定されるよう、当該部品の対象者やその効果、また適応範囲や調整方法等についての詳細な情報を当協会のホームページから情報発信している。

《 平成28年3月末現在 情報総数 》

企業情報	33社
部品情報	1,677点
(内 訳)	
殻構造義肢	375点
骨格構造義肢	745点
装具	203点
座位保持装置	354点

## (5) 生活便利用具（自助具）データベース事業

生活便利用具（自助具）についての詳細情報を、「既製品」、「個別対応品」の2つに区分して情報提供している。既製品については、価格や製造者情報、個別対応品については、工手法に関する情報も掲載している。

### 《 平成28年3月末現在 情報総数 》

既製品	71 製品
個別対応品	50 製品

## 2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

### (1) 福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の効果的な使用と普及促進を図るため、福祉用具の選定、使用方法等に関する専門職として、さらに福祉用具専門相談員等に対する適切な指導、助言を行う福祉用具プランナーを育成することを目的として研修会を実施している。（修了者累計 13,275 名）

さらに、福祉用具プランナーの更なる質の担保及びその能力の適切な認定等を図るため新たに試験委員会を設置したほか、5年を単位とする更新制度を開始した。（更新者 760 名）

また、福祉用具プランナーのさらなる質の向上、福祉用具プランナー研修等の指導者（講師）養成、福祉用具レンタル事業者等の管理職としての養成を目的に、福祉用具プランナー研修の上級的位置付けとなると「福祉用具プランナー管理指導者」の養成研修を実施した。

#### ① 福祉用具プランナー養成研修

##### ア. テクノエイド協会主催

##### 1) 第1回

- ・eラーニング研修期間 平成27年7月 2日（木）～ 8月31日（月）
- ・集合研修期間 平成27年8月27日（木）～29日（土）  
平成27年9月17日（木）～19日（土）
- ・開催地 山形
- ・修了者 36名

##### 2) 第2回

- ・eラーニング研修期間 平成27年10月 2日（金）～11月30日（土）
- ・集合研修期間 平成27年11月12日（木）～14日（土）  
平成27年12月17日（木）～19日（土）
- ・開催地 埼玉
- ・修了者 27名

3) 第3回

- ・eラーニング研修期間 平成27年12月15日(火)～平成28年2月14日(日)
- ・集合研修期間 平成28年2月20日(土)～26日(金)
- ・開催地 東京
- ・修了者 52名

イ. 他団体主催（テクノエイド協会共催等）

1) 介護実習・普及センター

- ・開催地 北海道、富山、大分
- ・修了者 60名

2) その他 関係団体（全国福祉用具専門相談員協会他）

- ・開催地 青森、宮城、東京、愛知、滋賀、大阪、愛媛、鹿児島
- ・修了者 309名

3) 教育機関主催（新潟医療福祉大学他）

- ・開催地 新潟、兵庫
- ・修了者 46名

② 福祉用具プランナー管理指導者養成研修

開催コース	研修期間	開催地	受講者数
福祉用具工学コース	H27.7.18(土)～24(金)	東京	21名
管理・指導コース	H28.1.9(土)～15(金)	東京	22名

(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

介護保険制度において可搬型階段昇降機の貸与事業者（福祉用具専門相談員）は、メーカー等による操作講習を受講すること、また貸与の際には利用者の家族等に操作指導を行うことが義務付けられている。

従って「可搬型階段昇降機安全推進連絡会」（国内メーカー等）と連携し、可搬型階段昇降機の安全指導員講習（基礎講習及び機種別講習）を実施している。（協会は基礎講習を実施）（安全指導員資格証交付者数累計 1,843名）

① 基礎講習開催実績

1) テクノエイド協会主催

- ・開催地 北海道、東京、大阪、鹿児島
- ・修了者 356名

2) 教育機関主催 (国際医療福祉大学)

- ・開催地 東京
- ・修了者 4名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証の交付実績

- ・交付者数 144名

(3) リフトリーダー養成事業

職業定着支援助成金 (厚生労働省職業安定局) に対応し、施設等介護従事者の腰痛予防のため、リフト等福祉用具導入に際して、施設内で計画・相談・研修・指導の中核となる人材であるリフトリーダーの養成研修の実施を支援した。(修了者累計 2,657名)

○リフトリーダー養成研修開催実績 (テクノエイド協会共催)

1) 介護実習・普及センター主催

- ・開催地 秋田、茨城、富山、岐阜、大分
- ・修了者 258名

2) 各都道府県介護福祉士会主催

- ・開催地 京都、愛知、岡山、山口、宮崎、沖縄
- ・修了者 142名

3) 他団体主催 (日本福祉用具・生活支援用具協会他)

- ・開催地 東京、愛知、大阪
- ・修了者 226名

4) 教育機関主催 (国際医療福祉大学)

- ・開催地 東京
- ・修了者 4名

(4) 高齢者のための車椅子フィッティングセミナー

車椅子の相談に携わる福祉用具プランナーや福祉用具貸与事業者を対象として、シーティングの基礎知識・技術、車椅子の選定・調整等を習得させ、その資質の向上を図るためのセミナーを実施した。

会場	開催日	受講者数
東京会場	H27. 6. 12(金)~13(土)	29名

## (5) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な補聴器に関する知識及び技能の習得を目的とした認定補聴器技能者の養成講習を行うとともに、養成講習修了者を対象とする認定補聴器技能者認定試験を実施した。

また、認定補聴器技能者が在籍する補聴器販売店の所在地等を地図上で検索できるよう当協会ホームページから情報提供している。

### ① 各講習会を次のとおり実施した。

#### 1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

区 分	受講期間	受講者数	修了者数
第Ⅰ期養成課程のeラーニング	H27.7.1(水) ～10.31(土)	542名	507名

#### 2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H28.2.4(木) ～2.5(金)	東 京	243名	238名
第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H28.2.9(火) ～2.10(水)	東 京	248名	245名
合 計			491名	483名

※「修了者数」には、再受験での修了者も含む。

#### 3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H27.10.12(月) ～10.16(金)	東 京	149名	147名
第2回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H27.11.16(月) ～11.20(金)	東 京	207名	206名
合 計			356名	353名

※「修了者数」には、再受験での終了者も含む。

#### 4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H27.8.25(火) ～8.26(水)	東 京	187名	187名
第2回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H27.8.31(月) ～9.1(火)	東 京	178名	178名
合 計			365名	365名



5) 第Ⅳ期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数
福岡開催	H27.6.9(火)	福 岡	45名
仙台開催	H27.6.30(火)	仙 台	19名
大阪開催	H27.7.10(金)	大 阪	114名
東京開催	H27.7.29(水)	有 明	164名
合 計			342名

6) 認定補聴器技能者に対する講習

(資格更新のため、5年以内に指定された7科目の講習受講が必要)

区 分	課 目	開 催 日	場 所	受講者数
東京開催	接遇、音声・言語、障害者福祉・リハ、補聴器の機能・音響、フィッティング	H27.6.5(金) ～6.6(土)	浜松町	291名
名古屋開催	接遇、音声・言語、フィッティング、臨床医学	H27.6.24(水)	名古屋	208名
札幌開催	臨床医学、音声・言語、法規、補聴器の機能・音響	H27.7.15(水)	札 幌	52名
大阪開催	フィッティング、障害者福祉・リハ、補聴器の機能・音響、法規	H27.7.24(金)	大 阪	258名
福岡開催	フィッティング、音声・言語、接遇、臨床医学	H27.9.7(月)	福 岡	201名
仙台開催	臨床医学、フィッティング、接遇、障害者福祉・リハ	H27.9.16(水)	仙 台	113名
東京開催	障害者福祉・リハ、臨床医学、補聴器の機能・音響、法規	H27.9.25(金)	有 明	220名
合 計				1, 373名

② 認定補聴器技能者試験を次のとおり実施した。

区 分	試 験 日	場 所	出願者 (名)	受験者 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
第23回認定補聴器 技能者試験	H27.11.2(月)	東 京	358	356	298	83.7

認定補聴器技能者試験合格者累計: 3, 699名(平成5年第1回～平成27年度第23回)

### 3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等の評価し、認証された用具についての情報提供しており、平成27年度は、歩行車1件と特殊寝台2件が認証され、合計193件となった。

また、福祉用具ヒヤリハット等検証事業として、以下を行った。

#### （1）福祉用具安全推進員研修会の開催

- ・開催地 東京、大阪
- ・受講者 116名

#### （2）福祉用具ヒヤリハット等事例収集及び提供

「製品に起因しない事故」や「ヒヤリハット情報」等を福祉用具安全推進員の受講者から収集し、新たに14事例を追加収集し、合計324事例を協会ホームページから情報提供した。

#### （3）福祉用具の安全な利用を考えるための教材作成

福祉用具は高齢者等その取扱いに不慣れな方が利用することが多いため、使い方や使い勝手等ヒューマンエラーによる事故を防ぐ安全教育が各地で行えるように、福祉用具ヒヤリハット等事例のコンテンツを活用した教材を作成し、市町村や教育機関等に配布した。

#### （4）介護保険制度における住宅内での事故についてのアンケート調査

平成25、26年度のアンケート調査結果において、事故報告、特に在宅における事故報告が非常に少ないことが明らかになったことから平成27年度は在宅での福祉用具事故の保険者への報告が非常に少ない理由等を調査し、今後、在宅での事故発生の予防に向けた対策を講じる。

#### 4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

（1）厚生労働省の補助金等を受け、次の事業を行った。

① 福祉機器開発普及等事業

平成21年度に開発した障害者や介護者の生の声と福祉の開発者や研究者を結ぶ「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」をさらに使い勝手の良いシステムとなるよう、投稿及び検索、表示、関係者間のマッチングの推進をより一層推進するための検討を行った。この検討結果を基に現行のシステムを抜本的に見直し、新システムとして当協会のホームページにリリースした。

② 補装具費支給制度における貸与方式導入に向けた体制のあり方の検証等に関する研究

補装具費の支給について、購入を基本としながらも貸与の活用も可能とすることに向けたモデル事業を更生相談所及び補装具製作事業者等の関係機関と協力を図りながら実施した。（千葉市、世田谷区、横浜市）

また、モデル事業での効果検証と課題の抽出を行うため、関係者からアンケート調査等を実施し、その対応案の検討を行い、制度として運用可能な体制・仕組みの提案を取り纏めた。

③ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業

高齢者介護の現場において、真に必要なとされる福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）の開発に資するため、平成26年度に引き続き、開発早期段階の介護機器等を専門職が助言する「アドバイス支援事業」と、実際の介護現場において使い勝手のチェック等を行う「モニター調査事業」を実施した。

一方、国民の誰もが介護ロボットについて、必要な知識が得られるよう普及・啓発を促進するため、全国8カ所で介護機器等の展示・体験などを行うとともに、ワークショップ方式による導入の取組みを行うなど普及モデル事業を実施した。

また、介護機器等を適切に使う人材の養成が喫緊の課題となっている現状を踏まえ、移動支援機器（屋外）及び、見守り支援機器（介護施設）を取り纏めたテキストを作成し、人材育成のための講師となる者の養成研修をこのテキストを用いて行った。

#### ④ シーズ・ニーズマッチング強化事業（障害者自立支援機器等開発促進事業）

障害当事者のニーズをよりの確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく、シーズ・ニーズマッチング交流会を開催した。交流会では、開発を支援する国等の機関も交えて機器開発に向けた活発な交流の場を設けた。

また、交流会後のフォローアップ等を行うため、シーズ・ニーズマッチング強化検討会議を立ち上げ、障害者現場のニーズを踏まえた、適切かつ良質な支援機器の製品開発を促進するための検討を行った。

##### 【大阪開催】

- ・開催日 平成27年11月28日（土）
- ・場所 大阪南港ATCホール
- ・出展参加者 53団体・企業
- ・来場者 138名

##### 【東京開催】

- ・開催日 平成28年2月12日（金）
- ・場所 TOC有明コンベンションホール4階
- ・出展参加者 72団体・企業
- ・来場者 394名

#### ⑤介護ロボットの有効活用に必要な方策等の検討に関する調査研究

政府が掲げた日本再興戦略に基づき、介護分野でのロボット開発、実用化の取り組みがなされている中で、その安全性や有効性の評価方法等の確立が求められている。このような背景を踏まえ、介護ロボットの安全性と有効性の根拠を検証するシステムの在り方及び介護ロボットの普及方策や活用についての調査・検討を行った。

#### （2）消費生活協同組合の助成金を受け、次の事業を行った。

##### ○消費生活協同組合助成金事業

福祉用具に関わる事故の原因は、利用者や介護者のご使用、不注意だけでなく、福祉用具の保守・管理上の不手際やミスも考えられることから、介護現場の状況を想定した福祉用具の保守・管理上の課題を挙げ、その管理やメンテナンスの必要性を冊子にまとめ、関係団体等に配布した。

冊子名：福祉用具シリーズ Vo1.20 福祉用具利用施設に必要な保守・管理

## 5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による指定試験機関として、第29回義肢装具士国家試験を実施した。

- ・試験日 平成28年2月26日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 平成28年3月28日（月）

### ■試験結果

受験者数	合格者数	合格率
233人	196人	84.1%

第1回～第29回までの累積合格者数は 4,904 名

## 6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の基準に適合している補聴器販売店を「認定補聴器専門店」として認定している。

また、認定補聴器専門店に関する情報を当協会ホームページから情報提供している。

平成27年度新規認定	39店
平成27年度更新認定	101店
平成28年度認定店	719店

## 7. 法人自主事業

- (1) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットホーム」としての役割を果たすための連携・支援

### ①「福祉用具」関係者新年交流会の開催

福祉用具関係者の団体、行政関係者、企業などが一堂に会して報告や意見交換を行い、ネットワーク形成を行う場としての新年交流会を開催した。

- ・日時：平成28年1月19日（火）13：30～19：00
- ・会場：アルカディア市ヶ谷（富士の間、阿蘇の間）
- ・参加者：130名（行政、専門職、メーカー、供給事業者等）
- ・内容：第1部 関連団体報告会、第2部 懇親会

## ②「福祉用具サミット」の開催

福祉用具貸与事業者等の全国組織の幹部をメンバーとして意見交換等を行う場としての会合を開催した。

## ③全国福祉用具相談・研修機関協議会の支援

福祉用具関係団体、メーカーなどを会員とし、政策提言活動を行う「全国福祉用具相談・研修機関協議会」の全国会議等の開催支援及び通常活動の事務支援を行った。

### ア 全国会議の開催

- ・開催期間 平成27年10月29日（木）～10月30日（金）
- ・開催地 ATCエイジレスセンター（大阪府）
- ・参加者 103名

### イ 役員会（年3回）の開催

## （2）啓発誌の発行

啓発誌「アシスティブ・プロダクツ」を年2回作成し、都道府県、関係機関等に配布した。

Vol	内 容
Vol13(秋号)	特集テーマ「福祉用具臨床的評価事業」
Vol14(春号)	特集テーマ「福祉用具情報」

## （3）広報活動

- ① 「福祉用具の日」推進事業等に関連し、普及促進のためのパンフレット等を作成し、配布等を行った。
- ② 国際福祉機器展等への出展
  - 第42回 国際福祉機器展（期間 H27. 10. 7～10. 9） 東京ビッグサイト

## （4）福祉用具の規格化に関する事業

### ① I S O（国際標準化機構）に関する国内審議団体としての事業

ISO/TC173（リハビリテーション機器システムに係る専門委員会）/SC2（用語と分類に係る分科委員会）国内委員会の事務局として業務を行い、F DIS（最終国際規格案）作成に向けた国内検討委員会の開催及び委員等を国際会議（フランス・メッツ）に派遣し国際規格改定に向けた積極的な審議、提案を行った。

## ② I S O（国際標準化機構）に関する国際幹事としての事業

日本工業調査会より国際幹事引受けの承認を受け、ISO/TC173（リハビリテーション機器システムに係る専門委員会）/SC2（用語と分類に係る分科委員会）の国際幹事としての業務を行った。

## （5）その他の事業

### ①海外調査の企画支援

テクノエイド協会のツアー企画により、ヨーロッパ先進国における福祉用具開発・普及の状況、地域ケアシステム等の実情視察のための視察団を派遣した。

- ・訪問国 ドイツ、スウェーデン
- ・期 間 平成27年10月14日（水）～10月22日（木）（9日間）
- ・参加者 34名（視察コース：21名、展示会コース：13名）

### ②「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等

- ・展示福祉用具選定部会における助言等
  - ・日 時：平成27年4月24日（金）
  - ・場 所：金沢福祉用具情報プラザ

### ③福祉用具プランナー研究ネットワーク（略称：プラネット）の事務支援

平成27年7月4日（土）に国際医療福祉大学大学院において第1回福祉用具プランナー研究ネットワーク研究大会の開催支援と、その後の事務処理を行った。（会員数401名）

### ④関係団体の行事等に対する後援、協賛（年間38事業等）

## 8. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具関連書籍の販売を行っている。

書 籍 名	販売部数
福祉用具支援論	135
自助具ハンドブック	84
計	219

## Ⅱ. 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	回 次	主 な 議 題 等	出 席 等
平成27年6月2日	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成26年度事業報告及び決算</li> <li>②第1回評議員会開催について</li> <li>③基本財産の運用</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①職務の執行状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席理事の数8名(出席11名、欠席3名)、監事出席2名
平成27年6月18日	第1回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成26年度事業報告及び決算</li> <li>②任期満了に伴う評議員選任</li> <li>③任期満了に伴う役員選任</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①職務の執行状況について</li> <li>②基本財産の運用状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席評議員の数8名(出席10名、欠席4名)、理事出席2名
平成27年6月18日	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①理事長及び常務理事選定</li> <li>②事務局長任免承認</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席理事の数8名(出席13名、欠席2名)、監事出席2名
平成27年9月28日	第3回理事会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成27年度補正予算の編成</li> </ul> </li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成28年2月4日	第4回理事会 (書 面)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①第2回評議員会の開催について</li> </ul> </li> </ul>	議題について、理事15名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成28年2月23日	第5回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成28年度事業計画及び予算</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①基本財産の運用状況について</li> <li>②職務の執行状況について</li> <li>③各部の業務執行状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席理事の数8名(出席13名、欠席2名)、監事出席2名



開催年月日	回 次	主 な 議 題 等	出 席 等
平成28年2月24日	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決議事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成28年度事業計画及び予算</li> </ul> </li> <li>・報告事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成27年度補正予算について</li> <li>②基本財産の運用状況について</li> <li>③職務の執行状況について</li> <li>④各部の業務執行状況について</li> </ul> </li> </ul>	決議に必要な出席評議員の数8名(出席11名、欠席4名)、理事出席2名

### Ⅲ. 評議員・役員の異動

#### 1. 平成27年6月18日 第1回評議員会

##### (1) 任期満了に伴う評議員の退任・選任

氏名	摘要	所属等
秋葉都子	新任	一般社団法人日本ユニットケア推進センター センター長
阿部秀実	重任	NPO 法人日本補聴器技能者協会 理事長
伊藤利之	重任	横浜市リハビリテーション事業団 顧問
小野木孝二	新任	一般社団法人日本福祉用具供給協会 理事長
木村憲司	重任	日本福祉用具・生活支援用具協会 会長
小寺一興	重任	帝京大学医学部 名誉教授
坂井一浩	新任	一般社団法人日本義肢装具士協会 会長
佐藤誠	新任	一般社団法人日本補聴器販売店協会 理事長
清水順市	重任	一般社団法人日本作業療法士協会 副会長
竹下義樹	重任	社会福祉法人日本盲人福祉委員会 理事長
土肥徳秀	重任	医療法人社団福寿会 介護老人保健施設はくちよう 施設長
土肥健純	重任	日本生活支援工学会 会長
松井逸朗	新任	社会福祉法人日本身体障害者団体連合会 会長
宮本一郎	重任	一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事
山内繁	重任	NPO 法人支援技術開発機構 理事長

氏名	摘要	所属等
嵐谷安雄	任期満了	社会福祉法人日本身体障害者団体連合会 相談役
末島賢治	任期満了	一般社団法人日本福祉用具供給協会 理事長
鈴木庸介	任期満了	一般社団法人日本補聴器販売店協会 専務理事
諏訪基	任期満了	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 顧問

(2) 任期満了に伴う理事の退任・選任

氏名	摘要	所属等
大橋謙策	重任	(公財) テクノエイド協会
長田信一	新任	(公財) テクノエイド協会
井上清恆	重任	(一社) 日本補聴器工業会 理事長
唐木美代子	重任	前 山梨県北杜市市民部 介護支援課長
川村慶	重任	(一社) 日本車椅子シーティング協会 代表理事
木村晴恵	重任	(社福) 洛東園 顧問・評議員
小林光俊	重任	(公社) 日本介護福祉士養成施設協会 会長
澤村誠志	重任	兵庫県立総合リハビリテーションセンター 顧問
杉原素子	重任	(社福) 邦友会 新宿けやき園 施設長
鈴木邦彦	重任	(公社) 日本医師会 常任理事
諏訪基	新任	国立障害者リハビリテーション研究所 顧問
田中徹二	重任	(社福) 日本点字図書館 理事長
徳田章三	新任	(一社) 日本義肢協会 理事長
日野博愛	重任	(社福) 全社協 全国身体障害者施設協議会 会長
山下和洋	新任	日本在宅医療福祉協会 副会長

氏名	摘要	所属等
本村光節	任期満了	(公財) テクノエイド協会 常務理事・事務局長
稲垣平八	任期満了	(一社) 日本義肢協会 前理事長
福田寛	任期満了	日本在宅医療協会 専務理事

(3) 任期満了に伴う監事の選任

氏 名	摘 要	所 属 等
瀬 山 剛	重 任	港総合会計事務所 公認会計士・税理士
福 田 博 美	重 任	前(社)全国保育士養成協議会 理事

2. 平成27年6月18日 第2回理事会

理事長及び常務理事の選定

役職名	氏 名	摘 要
理 事 長	大 橋 謙 策	重 任
常 務 理 事	長 田 信 一	新 任

## IV. 賛助会員の現況

### 1. 会員の構成（平成28年3月末現在）

法人会員：68団体（88口）      個人会員：4名（4口）

#### 【内 訳】

属 性	会員数	構成比
福祉用具製造事業者	43	59.8%
福祉用具供給事業者	4	5.5%
関係団体	10	13.9%
その他の企業	11	15.3%
個人	4	5.5%
計	72	100%

### 2. 入会及び退会

○入会（法人3団体、個人1名）

○退会（なし）

## V. 委員会等の開催状況（テクノエイド協会が主催等を行うもの）

開催日	行 事 等
4月22日	認定補聴器専門店申請事前説明会
4月30日	補聴器技能者試験部会
5月13日	認定補聴器専門店申請事前説明会
5月14日	第1回福祉用具プランナー試験委員会
5月14日	会計士監査
5月18日	監事監査
6月2日	第1回理事会
6月5日	認定補聴器技能者に対する講習会（浜松町）～6日
6月5日	第1回福祉用具シリーズ作成委員会
6月9日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅳ期養成課程講習（福岡）
6月9日	第1回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月12日	高齢者のための車椅子フィティングセミナー（江戸川区）
6月17日	第2回福祉用具プランナー研修試験委員会
6月18日	第1回評議員会
6月18日	第2回理事会
6月24日	認定補聴器技能者に対する講習会（名古屋）
6月24日	第2回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月26日	可搬型階段昇降機安全指導員養成研修
6月30日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅳ期養成課程講習（仙台）
7月10日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅳ期養成課程講習（大阪）
7月13日	第2回福祉用具シリーズ作成委員会
7月14日	介護ロボット普及モデル事業 実施機関事務打合せ
7月15日	認定補聴器技能者に対する講習会（札幌）
7月15日	介護ロボットメーカー連絡会議（主婦会館）
7月18日	福祉用具プランナー管理指導者研修～24日迄
7月24日	認定補聴器技能者に対する講習会（大阪）
7月24日	第1回介護ロボット等モニター調査検討委員会
7月27日	義肢装具士国家試験 方針決定・出題依頼会議
7月29日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅳ期養成課程講習（TOC有明）
7月30日	認定補聴器専門店書類審査会議
8月4日	補聴器協議会
8月25日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅲ期養成課程講習（TOC有明）～26日迄

8月27日	福祉用具プランナー研修（山形）～29日
8月31日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅲ期養成課程講習（TOC有明）～9月1日
9月3日	福祉用具安全推進員基礎セミナー（主婦会館プラザエフ）
9月4日	第1回補装具費支給制度における貸与方式導入あり方調査研究 検討委員会
9月7日	認定補聴器技能者に対する講習会（福岡）
9月9日	補聴器技能者試験部会（問題選定会議）
9月10日	第1回福祉用具ニーズ情報収集・提供システム 検討委員（主婦会館プラザエフ）
9月10日	認定補聴器専門店実地調査打合せ
9月11日	可搬型階段昇降機安全指導員養成研修（大阪）
9月14日	義肢装具士国家試験 問題選定会議
9月15日	第3回福祉用具シリーズ作成委員会
9月16日	認定補聴器技能者に対する講習会（仙台）
9月16日	介護ロボットの有効活用に必要な方策等の検討に関する調査研究事業 第1回検討委員会
9月17日	福祉用具プランナー研修（山形）～19日
9月17日	補装具貸与モデル事業実務者会議（横浜市更生相談所）
9月18日	補装具貸与モデル事業実務者会議（世田谷区役所）
9月24日	補装具貸与モデル事業実務者会議（千葉市役所）
9月25日	認定補聴器技能者に対する講習会（TOC有明）
9月29日	第1回シーズ・ニーズマッチング強化検討会議（主婦会館）
9月30日	補聴器技能者試験部会 問題決定会議
9月30日	第1回介護ロボ重点分野別「講師養成テキスト」作成部会（新大阪丸ビル）
10月5日	補装具貸与費支給モデル実務者打合せ（世田谷区）
10月9日	義肢装具士国家試験 問題決定会議
10月12日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅱ期養成課程講習会（TOC有明）～16日
10月14日	REHACARE2015（ドイツ、スウェーデン）～22日
10月16日	可搬型階段昇降機安全指導員養成研修
10月19日	補装具貸与費支給モデル事業説明会（千葉市ハーモニープラザ）
10月20日	第4回福祉用具シリーズ作成委員会
10月21日	補装具貸与費支給モデル事業説明会（横浜市総合リハセンター）
10月27日	補装具貸与費支給モデル事業説明会（世田谷区役所）
10月29日	全国福祉用具相談・研修機関協議会 全国会議（大阪市）
11月2日	第23回認定補聴器技能者試験（TOC有明）
11月6日	可搬型階段昇降機安全指導員養成研修
11月10日	福祉用具安全推進員基礎セミナー（新大阪丸ビル別館）
11月10日	シーズ・ニーズマッチング交流会 第1回コーディネーター会議（砂防会館）

11月12日	福祉用具プランナー研修（朝霞市・ランダルベッド）～14日
11月13日	義肢装具士国家試験 問題検閲会議
11月16日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅱ期養成課程講習会（TOC有明）～20日
11月16日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 第1回委員会
11月26日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第2回テキスト作成部会（大阪）
11月28日	シーズ・ニーズマッチング交流会2015 大阪会場（ATC）
11月30日	第5回福祉用具シリーズ作成委員会
12月3日	補聴器技能者試験部会（合否判定会議）
12月7日	福祉用具臨床的評価事業 第1回認証委員会
12月8日	ISO国内委員会
12月8日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 第2回委員会
12月10日	補聴器協議会
12月14日	義肢装具士国家試験 問題校正会議
12月15日	第2回福祉用具ニーズ情報収集・提供システム 検討委員会
12月17日	福祉用具プランナー研修（朝霞市・ランダルベッド）
12月17日	介護ロボット分野別 講師養成研修（TOC有明）
12月17日	介護ロボット展示説明会及び併催シンポジウム（TOC有明）
12月22日	第1回福祉用具サミット
12月22日	第3回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
12月24日	介護ロボットの有効活用に必要な方策等の検討に関する調査研究委員会 第2回検討委員会
12月24日	義肢装具士国家試験問題 厚生労働省検閲
1月6日	補聴器技能者養成部会
1月9日	福祉用具プランナー管理指導者研修（会）～15日
1月18日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 第3回委員会
1月19日	「福祉用具」関係者新年交流会（アルカディア市ヶ谷）
1月19日	義肢装具士国家試験 最終校正会議
1月22日	福祉用具臨床的評価事業 基準部会
1月27日	福祉用具臨床的評価事業 評価機関事務打合せ
2月1日	介護ロボット実用化事業 第3回テキスト作成部会（神戸学院）
2月3日	福祉用具プランナー試験委員会
2月4日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅰ期スクーリング日程①（TOC有明）～5日
2月5日	可搬型階段昇降機安全指導員養成研修
2月9日	認定補聴器技能者養成事業 第Ⅰ期スクーリング日程②（TOC有明）～10日
2月12日	シーズ・ニーズマッチング交流会（TOC有明）
2月15日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 新事例作成WG



2月16日	認定補聴器専門店実地調査委員会議
2月16日	認定補聴器専門店審査部会
2月16日	第3回介護ロボットの有効活用に必要な方策等の検討に関する調査研究委員会（主婦会館）
2月17日	第2回補装具費支給制度における貸与方式導入あり方調査研究 検討委員会
2月20日	第3回福祉用具プランナー研修（東京都福祉保健財団）～26日
2月23日	第5回理事会
2月24日	補聴器協議会
2月24日	第2回評議員会
2月26日	第29回義肢装具士国家試験（TOC有明）
3月7日	第2回介護ロボットモニター調査検討委員会
3月8日	第3回 ニーズ情報収集提供システム検討委員会
3月14日	義肢装具士国家試験 合否判定会議
3月14日	第2回シーズ・ニーズマッチング強化検討会議（主婦会館）
3月15日	第2回福祉用具サミット
3月16日	第3回補装具貸与に関する検討委員会
3月16日	福祉用具ヒヤリハット等検証事業 第5回委員会
3月23日	福祉用具認証委員会
3月24日	第4回介護ロボットの有効活用に関する調査研究委員会 検討委員会（主婦会館）
3月28日	義肢装具士国家試験 合格発表